

青森県 商工会報

特産品ショップあおもり三昧 <http://www.aomorizanmai.com>

発行: 青森県商工会連合会

編集: 広報編集グループ

青森市新町2丁目8-26

県火災共済会館 5F

TEL 017-734-3394

FAX 017-773-7249

年頭のご挨拶
青森県商工会連合会
会長 今 誠康



平成二十二年の新春を迎えるにあたり、会員の皆様にご挨拶申し上げます。旧年中は、商工会並びに本連合会の事業推進に際



しまして、会員の皆様方をはじめ、関係各位より特段のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年来の世界的不況の影響から県内の生産・雇用・消費は依然として弱く、小規模・零細企業を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況にあります。また、私ども商工会地域においては、小規模事業者の廃業も進む状況にあり、会員の脱会、組織率の低下が、地域経済にとつては看過できない課題となつております。

このような中、新年を迎えましたが、厳しい経済情勢の中にあつては、今後、地域密着型のきめの細かい経営支援が従前にも増して強く求められており、商工会による中・小規模企業への巡回指導の徹底がますます重要になつてきております。

商工会は、中・小規模企業の発展のため、半世紀の間、経営改善普及事業など支援事業の実績を積み重ねてまいりました。さらに、今年は商工会法施行五十周年の節目にあたり、記念式典をとりおこなうとともに、この事業が、組織強化の契機となるものと考えております。今後商工会が、中・小規

模企業の支援機関、地域の総合経済団体として、これまで以上に社会貢献していくため、組織を挙げて、商工会の魅力をより一層高め今までの以上に邁進していく所存でありますので、関係各位の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、商工会会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るく輝く一年でありますよう衷心よりご祈念申し上げます。

平成二十二年 元旦

年頭にあたって
全国商工会連合会
会長 石澤 義文



新年明けましておめでとうございます。平成二十二年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。さて、昨年、我が国の経済は、一面において最悪期を脱し、持ち直し

の動きも出てきたといわれましたが、一昨年来の世界的不況の影響から、地方の中小・小規模企業を取り巻く経営環境は、引き続き極めて厳しい状況のまま推移し、現在に至っております。

こうしたことから、昨年十一月十九日に東京で開催した第四十九回商工会全国大会では、政府・与党等に、一刻も早い景気回復に向けた対応の強化を求めるとともに、私たち商工会としても、会員への巡回

訪問によるきめ細かな経営支援、地域産品を活用した産業振興などに全力で取り組み、会員の皆様の経営や地域経済の発展のために、新たな活路を切り開いていくことを決議したところであります。

一方で、都市と地方、中心市街地と周辺部の地域間格差も近年、拡大傾向にあり、過疎化・高齢化が進む地域では、公共交通機関など身近な生活インフラや、地域の祭り・防犯活動といった自治活動に支障が生じてくることも懸念されます。

このようななかで、商工会は、防犯・防災や、お年寄りへの宅配といった生活支援など、コミュニティ維持活動にも、これまで以上に積極的に取り組み、「地域を支える商工会」とし

て、ますます頼りにされる存在となつていかなくはなりません。

私は昨年六月に全国連合会に就任いたしました。以来、巡回訪問による経営支援の効果的な進め方の検討や、商工会の活動強化に向けた商工会・県連・全国連の連携強化に重点的に取り組んで参りました。

今年は、商工会が法制化されて五十周年の節目の年にあたりますが、現在、商工会が取り組んでいる様々な改革の成果を实らせ、新たな時代に向けて、会員や地域の方々から今まで以上に支持される組織づくりを目指して参りたいと思つております。

皆様の一層の支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

平成二十二年 元旦



会長	今誠康	金木
副会長	前山誠一	西目屋村
副会長	蛭沢正勝	東北町
副会長	大江和夫	階上町
専務理事	佐藤光彦	員外
理事	竹林秋雄	三沢市
理事	中田勝美	藤崎町
理事	二本柳雄作	東通村
理事	宮本佳悦	南部町
理事	宮腰陽一	大鰐町
理事	齋藤茂人	おいらせ町
理事	三和孝治	市浦
理事	宮本純一	つがる市
理事	野村甚左衛門	外ヶ浜町
理事	大槻淳	県青連
理事	中美久里子	県女連
監事	神馬吉藏	深浦町
監事	七尾潔	平内町
監事	越後林達巳	大畑町

平内町商工会	会長 七尾 潔
外ヶ浜町商工会	会長 野村甚左衛門
今別町商工会	会長 本郷 鉄男
蓬田村商工会	会長 小鹿 秀敏
鱒ヶ沢町商工会	会長 網野 榮一郎
つがる市商工会	会長 宮本 純一
深浦町商工会	会長 神馬 吉藏
岩木町商工会	会長 一戸 鐵弘
相馬村商工会	会長 栗形 昭一
西目屋村商工会	会長 前山 誠一
藤崎町商工会	会長 中田 勝美

大鰐町商工会	会長 宮腰 陽一
尾上町商工会	会長 山口 孝一
青森市浪岡商工会	会長 吉岡 賛次
平賀町商工会	会長 古川 敏夫
田舎館村商工会	会長 菊地 洋三
碓ヶ関村商工会	会長 木村 銀一
板柳町商工会	会長 三上 洋一
金木商工会	会長 今 誠康
中泊町商工会	会長 成田 一憲
鶴田町商工会	会長 藤田 努
市浦商工会	会長 三和 孝治

三沢市商工会	会長 竹林 秋雄
野辺地町商工会	会長 井口 豊次
七戸町商工会	会長 米内山 正義
おいらせ町商工会	会長 齋藤 茂人
十和田湖商工会	会長 中村 正夫
六戸町商工会	会長 円子 徳通
横浜町商工会	会長 澤谷 英文
上北町商工会	会長 富岡 弘治
東北町商工会	会長 蛭沢 正勝
天間林村商工会	会長 工藤 慎康
六ヶ所村商工会	会長 上長根 浅吉

むつ市川内町商工会	会長 半田 義秋
大畑町商工会	会長 越後林 達巳
大間町商工会	会長 松山 義文
風間浦村商工会	会長 駒嶺 剛一
佐井村商工会	会長 山口 捷夫
東通村商工会	会長 二本柳 雄作
三戸町商工会	会長 梅津 春男
五戸町商工会	会長 金澤 孝吉
田子町商工会	会長 釜淵 嘉内
南部町商工会	会長 宮本 佳悦
階上町商工会	会長 大江 和夫
南郷商工会	会長 壬生 八十博

第49回商工会全国大会 並びに県外視察研修実施！

去る、十一月十九日（木）から二十日（金）の二泊三日の行程で、県下商工会長等三十八名の参加のもと第四十九回商工会全国大会並びに県外視察研修が開催された。

第四十九回商工会全国大会では、全国連の石澤会長挨拶の後、直嶋経済産業経済大臣の祝辞を賜り、末武理事より次の二点の意見表明・大会決議が行われ参加者の満場一致で原案通り決議された。

I. 継続的な景気対策、中小・小規模企業対策の拡充

II. 地域コミュニティの維持、まちづくりの推進

その後、退任された県連会長への感謝状贈呈、事業推進優良商工会表彰、むらおこし特産品コンテスト、中小企業庁長官表彰があり、各政党の代表者による祝辞の後、本大会は予定通り無事閉会し、参加者は宿泊先のホテルニューオータニへ移動した。

二日目は、ニッポン全国物産展視察のため池袋サンプライシティへ移動。参加者は全国の地域の地域資源を活用して開発された特産品を中心に、積極的に関係者との情報交換を行っていた。

その後、東京駅・羽田空港で随時解散し予定の全行程を無事終了した。

なお、全国大会表彰者について以下のとおり。



表彰関係

中小企業庁長官表彰

優良商工会

田子町商工会

役員功労者

澤谷 英文

（横浜町商工会長）

優良常勤役職員

堀 一男（県連）

全国連会長表彰

役員功労者

田中	孝(平内町)	小川	孝(横浜町)
小田桐	才(尾上町)	杉山	光(横浜町)
西沢	文夫(尾上町)	前田	大作(横浜町)
原田	清蔵(尾上町)	下久保	勉(横浜町)
宮川	喜代治(尾上町)	附田	文哉(天間林村)
松井	睦朗(尾上町)	町屋	秀子(天間林村)
西谷	陸奥雄(尾上町)	中村	正彦(天間林村)
菊地	洋三(田舎館村)	宮川	尚(佐井村)
阿保	兼光(田舎館村)	宮川	道子(佐井村)
相馬	末一(田舎館村)	根岸	利男(佐井村)
斎藤	幸夫(田舎館村)	福田	義晴(佐井村)
田澤	教一(田舎館村)	大江	和夫(階上町)
相馬	繁(田舎館村)	寅谷	正美(階上町)

第12回商工会青年部全国大会

一期一会

「青年部生誕の地へ

いざ集わん！」

第十二回商工会青年部全国大会（富山大会）が、十一月十一日（水）十二日（木）の日程で、富山県富山市「富山市芸術文化ホール」に於いて開催された。

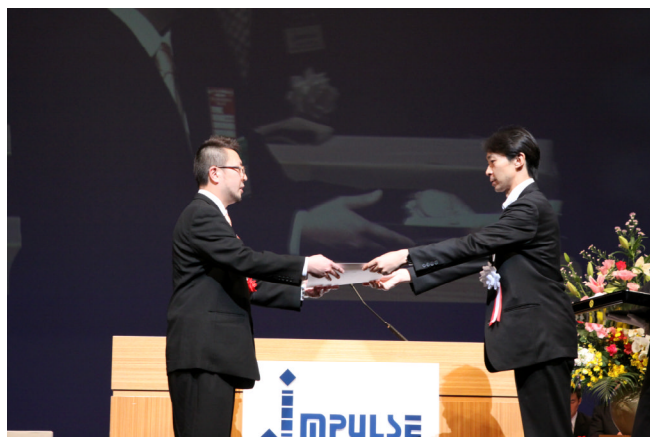
本県からは十六名が参加し、我々商工会青年部の原点である「商売」を今後ますます発展させ、地域経済人としての責任を果たすためにも、五十年前に入善町を生誕の地として産声をあげた富山県に、北は北海道から南は九州・沖縄県の青年部員約二千五百名が集結した。

開会宣言、主催者挨拶等終了後、大会顕彰授与式が行われ、広い視野・高い視点をもつて日常の青年部活動（特に県青連活動）に積極的に取り組む、人材育成に力を注ぎ、その活動を活性化させるとともに、対外的にも高い評価を得、地域及び青年部のよき伝統の継承に貢献したとして、「人（ヒューマン）づくり部門」において、佐井村の北野泰史氏が受賞なされた、これまでの青年部活動に対して大きく貢献されたとして、むつ市川内町の中島満氏に感謝状が贈呈された。

主張発表大会では、「青年部活動と地域振興・まちづくり」「青年部活動に参加して」をテーマにそれぞれのブロック代表者7名が熱弁を揮った。その結果、最優秀賞には「青年部活動に参加してこんな時代だからこそやるべき事」と題して発表した中部ブロック代表・三重県・松阪西部商工会青年部員の竹内紀夫氏が選ばれた。

基調講演では、日本映画界を代表するヒットメーカー監督であり富山県出身でもある滝田洋二郎氏が「輝く地域のために私たちが出来ること」と題して、おくりびとなどの映画撮影時の出来事、その時の地域との関わり、地方の人たちとの交流・繋がりによって、映画はよりいい物に仕上がる」と講演された。

二日目は、全国青年部長会議が開かれ、全青連の正副会長より青年部員実態調査、平成二十年度の意見表明・決議の実施状況、クラブインパルス事業、「緑の募金」対応自動販売機設置による環境改善・社会貢献事業について報告・説明がなされた。その後、フィナーレを迎え、二日間の日程を無事終了した。



第16回東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会 主張発表 東北・北海道ブロック大会



加福仁君 敢闘賞

平成二十一年十月七日（水）八日（木）、第十六回東北六県・北海道商工会青年部員交流研修会並びに主張発表東北・北海道ブロック大会が福島県郡山市「郡山ビューホテルアネックス」にて開催され、総勢三百五十九名、青森県からは二十名が参加した。

研修会では、今年度より東北六県・北海道商工会青年部連合会連絡協議会会長に就任した大槻淳（青森県青連会長）より開会挨拶があり、その後主張発表東北・北海道ブロック大会が行わ



れた。

青森県青連からは、つがる市商工会青年部の加福仁君が「チャレンジショップ事業を通じて甦った商魂！」をテーマに各道・県七名の代表者のトップを切って発表した。インパクトのある出だしで、子供たちとチャレンジショップを通じて、商売の仕組み等教える立場にある自分が、子供たちの素直で元気に商品を売る姿をみて、逆に失われたつつあった商魂が沸々と甦ってきたと表現力豊かに発表した。

結果は僅差ながら惜しくも敢闘賞となり、残念ながら全国大会への切符は逃した。最優秀賞は山形県青連の高橋堅君が、優秀賞には宮城県青連の斎藤



高史君が選ばれ、山形県青連の高橋堅君が東北六県・北海道ブロックの代表となった。

基調講演では、「空を見よう！温室効果ガスがもたらす環境問題について」と題し、俳優であり、気象予報士でもある石原良純氏が、子供の頃から空を見るのが好きだったこと、気象予報士の森田さんとの出会いが資格取得のきっかけとなったこと、現在世界がおかれている環境問題についてお話された。研修終了後、同会場において交流会が行われ、他県の青年部員と交流を深めることができた。

第11回商工会女性部全国大会inいわて

九月十七日～十八日の二日間、盛岡市「岩手県民会館」において、『第十一回商工会女性部全国大会inいわて』が開催され、本県からは六十名の女性部員が参加した。本大会へは全国より二千二百名の商工会女性部員の出席があり、「女性の笑顔が街の元気！拓こう未来 創ろうイーハトーブ！」のスローガンのもと、大会セレモニーの後、全国六ブロックの代表者による主張発表大会が行われ、それぞれ優秀のつけがたい発表の中から、最優秀賞には、九州ブロック代表の豊島代子さん（鹿児島県）が選ばれた。

また、基調講演では作家の幸田真音氏による「信じること、楽しむこと」女性の感性で地域に新たな輝きを」と題し講演が行われた。初日の研修会終了後は場所を移動し、「盛岡グランドホテル」において交流会が行われ、他県の女性部員とも交流を深めることができた。二日目は、移動分科会を行い二日間の研修会を無事終了した。



幸田真音氏基調講演



**お客さまの
生涯を見つめる
ジブラルタ生命**

私たちは「商工貯蓄共済」「商工貯蓄共済医療保障特約型」の引受保険会社です。
*商工貯蓄共済の生命保険部分は集団協定期保険で、商工貯蓄共済医療保障特約型を新医療保険で引受けています。

「商工貯蓄共済医療保障特約型」(新医療保険(無記号))

- Point 1** 病気やケガで入院の時は1泊2日から日額5,000円の入院給付金が受取れます。
- Point 2** 入院や手術がなかった時にうれしい「無事故給付金」付き
- Point 3** 告知扱いですすぐらご加入手続きは簡単です
(仲介上、清算上の理由で告知等が必要場合があります) *詳しくは、「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

ジブラルタ生命保険株式会社
本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10
ジブラルタ生命URL <http://www.gib-life.co.jp>

ミナ ジブ ロック
0120-37-2269

さあ 始めよう!

「中退共」で退職金準備

中退共制度は中小企業で働く従業員のための
外部積立型の国の退職金制度です

- ◎ 掛金の一部を国が助成します
新しく加入する事業主に・・・
掛金月額1/2(従業員ごと上限5,000円)を加入後4か月目から1年間助成します
- ◎ 掛金は全額非課税です
掛金は・・・
法人企業の場合は掛金、個人企業の場合は必要経費となります
事務手数料・管理費等は一切不要です
- ◎ 管理が簡単です
従業員ごとの納付状況等を事業主にお知らせいたします
- ◎ 適格退職年金制度から中退共制度に移行できます
適年解約事業所の約半数が中退共に移行しています
適格退職年金契約における従業員持分額の全額を引渡金額とすることができます

※ホームページ上で移行シミュレーションができます

<http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp>

独立行政法人 労働者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
ちゅうたいきょう
略称: 中退共

T 105-8077 東京都港区芝公園1-7-6
TEL (03) 3436-0151(代表) FAX (03) 3436-0400

ミチからミ
地域力宣言

ニッポン全国物産展

平成十七年まで十九年間連続して行われていた全国物産展が『地域力宣言2009ニッポン全国物産展』として、平成二十一年十一月二十日（金）～二十三日（月）の四日間、池袋サンシャインシティ展示ホールにて装いも新たに開催された。

この物産展は全国各地で積極的に取組まれているむらおこし事業や地域資源∞全国展開プロジェクト事業などにより開発された特産品を中心に、地域色あふれる産品を一堂に集め、その成果普及や販路開拓、関係者の情報交換や各地域の観光PR等による地域経済の活性化などを目的としている。

本県ブースとしては、四商工会と五企業の九出展者が参加し、全国展開プロジェクト事業で開発された深浦町「ふかうら雪人参ぶちつとゼリー」や全国的に有名な大間町の「大間まぐろ」田子町「田子産にんにく」など、青森の特色を活かした自慢の品々が並び、試食・試飲等を織り交ぜながら特産品を広くPRし、たくさんの方々が賑わった。



青森県商工会 特産品交流プラザ

青森県商工会連合会 / 県内各商工会

去る平成二十一年十月十七日（土）・十八日（日）の二日間、（株）エダ西バイパス店内イベントホールにて「青森県商工会特産品プラザ」が開催された。

本事業は各商工会地域の特産品等を一堂に会し、商工会職員の実践研修の場とし店頭販売や観光・イベント等のPRを行った。

また、各地域の事業者や農水等の加工グループにも参加いただき今後、農商工の特産物の販路開拓及び食材の融合等による付加価値商品の開発等の活性化に繋がる機会の一助として実施した。

初日のオープニングセレモニーではご来賓に吉崎商工労働部次長を迎え、関係者らとともにテーブルカットし華々しくスタートした。

尚、本年度は地域の特産品プレゼントとして十七日は七戸町「戸」・北のおさつ「和菓子セット」を先着二五〇名様、十八日は深浦町「ふかうら雪人参ふちつとゼリー」を先着五〇〇名様に無料配布した。その他各商工会地域の特産品詰合せセットなどが当るお楽しみ抽選会も実施し、お客様の一喜一憂する光景が見られるなど盛況のうちに終了した。

開催期間の総売上は約二百四万円、特設会場への来客数は約七千六百人にのぼり、県内商工会地域の特産品や地域情報を余すところ無く紹介した。



提案型地域活性化事業取り組み紹介

近年、企業規模や業種、地域により景況に格差が見られる中、地域経済を自律的に発展させるためには、地域の基幹産業である農林漁業と中小企業が有機的に連携し、互いの有するノウハウ・技術等を活用し、新商品の開発や販路開拓等を促進する農商工連携の取組みが重要となっている。

また二〇一〇年十二月の東北新幹線全線開業に向け観光客等の受け入れを大きなビジネスチャンスとして位置づけ、地域の経済、関連企業の活性化及び経営意欲の向上に繋がる取り組み等を支援するため本会では、積極的に農商工連携や地域資源活用支援を展開、また、東北新幹線全線開業対策事業を展開する《核》となるモデル商工会を創出し、その地域の相乗効果によって地域経済の活性化を目的とした「提案型地域活性化推進事業」を実施することとした。

この提案型事業は、商工会職員が自ら企画立案し企画能力向上及び、今後の補助事業への積極的な展開を目指す、次の三つのテーマの中から選択し一テーマ上限六十万円の助成を受け事業を実施している。

- ① 農商工連携推進事業
 - ② 全国展開プロジェクト事業等支援事業
 - ③ 新幹線全線開業対策推進事業
- 今年度は以下の六商工会からの事業申請があり、採択された。

商工会名	事業区分	事業名称
外ヶ浜町商工会	①農商工連携推進事業	「農業・漁業・製造業・商業連携推進育成事業」
板柳町商工会	①農商工連携推進事業	「農商工連携による生産者との新製品開発調査研究事業」
三戸町商工会	①農商工連携推進事業	『ジョの実サンド』商品化フォローアップ事業
大鰐町商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	「新幹線全線開業後の大鰐温泉への観光客呼び込み作戦セミナー等開催事業」
青森市浪岡商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	新幹線全線開業～中世の里なみおか『見える化』調査事業
十和田湖商工会	③新幹線全線開業対策推進事業	『十和田湖観光産業ブラッシュアップ』事業



商工会推奨
ネットde記帳
インターネットで **楽々** 経理!

- ソフトのインストール不要
- バージョンアップ不要
- バックアップ不要
- 税制改革に素早く対応
- 電子申告に対応(予定)

お待たせしました! 「商工貯蓄共済」にご加入の会員みなさまへ 商工貯蓄共済制度に「医療保障」が新登場!

お問合せは
お近くの商工会へ



奥様、お子様の保障も
考えてみませんか!

商工貯蓄共済と
あわせてご加入
できます

★ うれしい“無事故給付金” ★

商工貯蓄共済医療保障特約型プラン

商工会会員のみなさまのための「商工貯蓄共済 医療保障特約型」プランが新発売!
お手軽な保険料で“あんしん”と“楽しみ”をかねそなえた医療保障!

Point 1

入院 1日につき
1泊2日入院
からOK
5,000 円
1人あたり150円、
返戻最高1,000日まで保障

手術 手術1回につき
手術の補償により
20・10・5 万円

Point 2

楽しみな 無事故給付金

10 万円

入院や手術がなかったとき、10年
満期は5年ごとに5万円、合計10万
円が受取れます。

Point 3

ご加入はかんたん
告知扱い
です!

体況上、通算上の理由で
診察等が必要な場合があります。

Point 4

割安な保険料です
1日あたりの保険料
約 **79 円**
満40歳男性・10年満期の場合

是非、この機会に「医療保障」の充実をご検討ください

お申込・お問い合わせはお近くの商工会へ

青森県商工会連合会